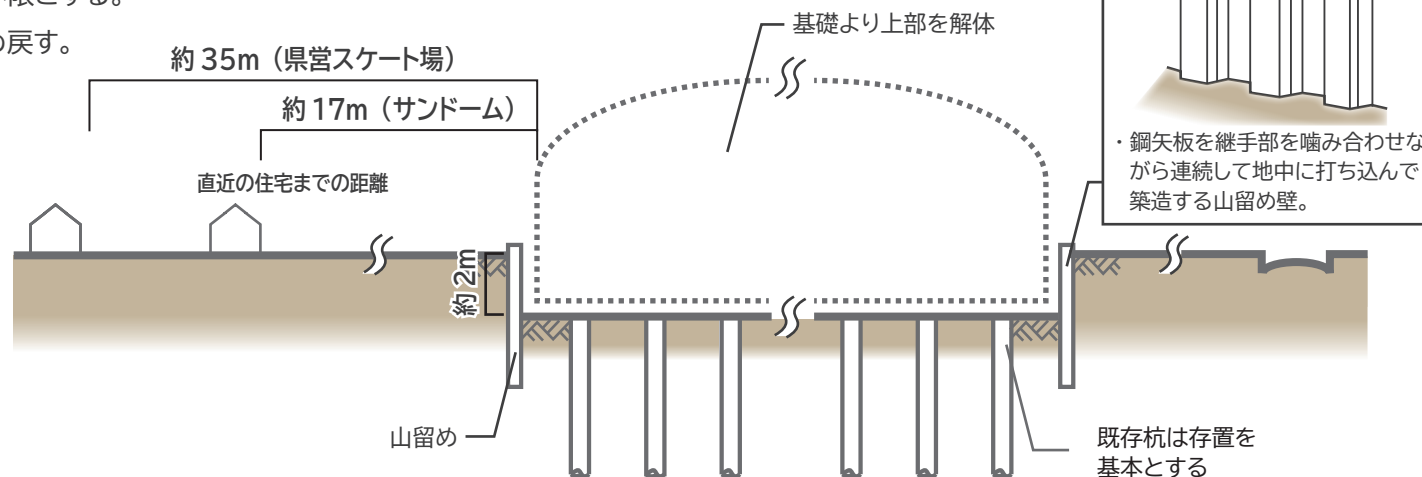


# 地盤沈下対策（案）

## ■ 既存建物解体について

- ・ 既存建物の杭は存置を基本 \*1 とし、解体工事による地盤の変位やゆるみによる近接構造物や道路への影響を最小限とする。

\*1：新設杭と干渉する既存杭は撤去し埋め戻す。



## ■ 新築建物掘削について

- ・ 掘削時の排水を最小限とするため、止水性の高いセメントと土を混合した山留めとし、地盤沈下の一因となる地下水への影響が少ない施工方法とする。
- ・ 山留めを切梁で適切に補強し地盤変位を抑制することで掘削工事による地盤変位やゆるみによる近接構造物や道路への影響が少ない施工方法とする。

